令和２年度　森林環境譲与税の使途内訳（新潟県）

１　歳入

森林環境譲与税：106,342千円、運用益４千円

２　歳出

事業区分	事業名等	事業総額（千円）			事　業　内　容
			うち令和２年度の森林環境譲与税	うち他の財源	
市町村支援 40,740千円	市町村林務担当職員研修	2,916	2,916		森林経営管理制度を円滑に運用するため、市町村職員を対象に、森林・林業の基礎知識や制度の実務を習得をするための研修を開催しました。
	地域林政アドバイザー活用促進事業	7,284	7,284		外部組織に設置した地域林政アドバイザーを市町村に派遣することで、森林経営管理制度の実務上の助言や参考となる先進事例の提供等を行い、制度の円滑な運用を支援しました。
	経営管理体制構築推進事業	1,399	1,399		森林経営管理制度の円滑な運用に向け、県の担当職員が市町村との意見交換会や個別訪問により、助言指導を実施しました。
	スマート林業推進事業	19,593	19,593		航空レーザを活用した森林の計測により、木の本数や樹高、材積、地表面の形状等、高精度で詳細な森林資源情報を整備するとともに、スマート林業技術を県内に普及するための研修会等を開催しました。
	森林情報整備活用事業	9,548	9,548		森林経営管理制度の円滑な運用に当たり必要となる森林データを整理し、森林ＧＩＳへの機能追加を実施しました。
森林整備の支援 23,897千円	研究関連（通常試験研究費、地域重要新技術開発費）	4,508	4,508		森林整備の促進に向けた育林や林木育種技術のほか、木材利用拡大に資する加工等技術の試験研究を実施しました。
	ふるさとを育む森林づくり事業	1,602	1,602		国補助事業の対象外となる森林整備の支援及び既設道の補強を行いました。
	松くい虫等防除事業補助金	77,128	17,787	59,341	市町村等が行う松くい虫被害を受けた松林の保全を目的とした駆除対策（森林整備の支障となるくん蒸処理済み残材運搬を含む。）を支援しました。
人材育成・確保対策 10,826千円	にいがたフォレスト・ワーク支援事業	22,449	10,826	11,623	林業への新規就業者を確保するため、学生や一般求職者に対する就業ガイダンスや林業体験講習を開催しました。
木材利用の促進 639千円	県産材利用推進事業	599	599		新潟県県産木材の供給及び利用の推進に関する条例に基づく顕彰事務やＰＲに必要な県産木製品の購入など、県産材の普及に必要な取組を実施しました。
	木材新技術普及啓発事業	40	40		木材新技術に係る設計者のノウハウ習得や設計・建設関係者の普及啓発への支援を行いました。
普及啓発 6,721千円	県産材ＰＲ促進事業	1,422	1,422		県産材及び県産材製品のＰＲや情報発信の取組を支援しました。
	県産材利用啓発事業	3,900	3,900		森林整備の重要性や県産材利用の意義等について、県民の理解を深めるため、木材の伐採から利用まで一連の流れをマスメディアが取材するツアーを開催しました。
	拠点の森づくり事業	1,399	1,399		県民が身近な森づくり活動を継続的に行える地域の拠点づくりや、森づくり活動への理解を深め参加につなげる啓発活動を支援しました。
基金積立 23,523千円	新潟県森林環境譲与税基金積立金	23,523	23,519	4	Ｒ３年度以降の森林整備等に備え、譲与税の一部を基金に積み立てました。
合計		177,310	106,342	70,968	